

令和7年7月18日

オープンカウンター方式による見積り依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続きが必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積り依頼であり、有効な見積り書をもって申し込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積り書をもって申し込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件名	納入（履行） 場所	納期（履行期 限）	見積り依頼書 公表日	見積り書 提出期限	見積り合わせの 日時	防衛省競争 参加資格	備考
1	本部庁舎電気配線整備（令和7）	陸上自衛隊青野原駐屯地	7.9.30	7.7.18	7.7.29	7.7.29 1000	なし	総品目総額

4 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先

〒675-1351

住所 兵庫県小野市桜台1番地

契約機関名 陸上自衛隊青野原駐屯地 第352会計隊青野原派遣隊

(担当) 北島

電話番号 0794-66-7301 (内線 347)

FAX番号 0794-66-7303

# 本部庁舎電気配線整備 (令和7)

役務件名	本部庁舎電気配線整備 (令和7)				
図面名称	表紙				
業務隊長	管理科長	営繕班長	電気係長	電気係	係
青野原駐屯地業務隊				仕様書番号	1 / 10

物品番号		仕様書番号	2 / 10		
役務名称	本部庁舎電気配線整備（令和7）	承認年月日	令和 7年 7月 日		
		作成年月日	令和 7年 7月 日		
		変更年月日	令和 年 月 日		
		作成部隊等	青野原駐屯地業務隊		
1 役務場所 兵庫県小野市桜台1番地（陸上自衛隊青野原駐屯地）					
2 役務期間 契約締結日 ～ 令和7年9月30日					
3 役務概要					
工種	種別	項目	数量		備考
電気設備 役務	改修	分電盤（800×450×125）	1	箇所	電気配線接続
		手元開閉器（300×300×150）	1	箇所	電気配線接続
	撤去	プルボックスSUS防水（150×150×100）	1	箇所	
	新設	プルボックスSUS防水（150×150×100）	2	箇所	内1箇所は別配線も経由
		露出配管配線敷設 600V EM-IE5.5mm <sup>2</sup> ×3(GP-28)	11,000	mm	屋外箇所
		露出配管配線敷設 600V EM-CE5.5mm <sup>2</sup> -3C(EP-31)	2,000	mm	屋内箇所
		露出配線敷設 600V EM-CE5.5mm <sup>2</sup> -3C	17,000	mm	屋内箇所 天井転がし
4 一般事項					
<p>(1) 本役務の施工は、本仕様書によるほか、設計図、標準仕様書等の定めるところに従い誠実に行うものとする。また、これらに定めのない事項については、監督官との協議による。</p> <p>(2) 施設等に損傷を与えないよう十分注意して施工するものとし、万が一破損させた場合は、速やかに監督官に報告するとともに、受注者の負担において原形に復旧するものとする。</p> <p>(3) 必要に応じて危険防止の為の措置を講ずるとともに、機会ある毎に作業員に対しても注意喚起するものとする。</p> <p>(4) 役務写真は、作業前、作業中、作業後、隠ぺいとなる箇所及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事完了後A4アルバム等に整理し提出すること。</p> <p>(5) 受注者は、役務に伴う発生材のうち、鉄くず等有価物を指定の場所に整理の上、発生材報告書3部及び発生材置場の状況写真を添えて監督官に提出すること。また、その他の発生材は受注者の負担において場外排出処分とする。</p> <p>(6) 本役務に使用する資材は本設計図書に適合するものとし、全て新品とする。</p> <p>(7) 役務に必要な電気及び水は、発電機・水タンクなどを持参して原則受注業者側において準備すること。但し、機器の試運転調整等での運転に必要な電気、水等の使用については、その限りではない。作業において駐屯地の電気及び水を使用する場合は、電力量計、流量計を持参し、使用量を計測の上、後日使用分の請求を行う。</p>					

- (8) 本仕様の施工に関して、十分な知識、経験及び技術を有し、かつ施工を完全に遂行できるものとする。
- (9) 仕様書及び図面に記載なき事項といえど、技術上当然必要とする事項については受注者の負担において実施すること。
- (10) 受注者は、役務に際して駐屯地内での行動は、監督官の指示に従うとともに、施工地域以外の場所への立入りは行わないこと。
- (11) 施工に際し現場の納まり、取り合わせ等のために位置又は工法を変更した場合やそれにより数量が増減する等軽微な変更は、監督官と協議のうえ施工する。この際、請求金額及び工期については変更しない。
- (12) 本工事完了後、1年間における施工の不備等による損傷等は、請負者の負担で修復すること。
- (13) 作業に際し、製作図・承認図・図面及び見本等が必要であると考えられる場合、もしくは監督官から指示があった場合については速やかに監督官に提出し、承諾を得ること。
- (14) 受注者は、作業実施に先立ち、監督官と協議のうえ作業工程表を作成し、監督官に提出することとし、了解を得たのち作業を実施すること。
- (15) 役務実施日及び実施要領については、監督官の指示に従うとともに、調整を綿密に行うこと。
- (16) 作業に際し、新設または既設部分への補強及び養生等が必要と思われる箇所については、適切に処置を施すこと。
- (17) 当該役務に必要な雑材料についても、全て受注者で用意すること。
- (18) 仕様書、図面に記載の数量等は参考であり、請負者は必ず施工前に現地における施工数量の調査を行うものとする。また場合により配管経路の変更も行えるものとする。
- (19) 労働安全衛生法の定めるところにより、作業中のヘルメット着用や高所作業でのフルハーネス型墜落制止用器具の着用など十分な安全管理対策を行い災害の未然防止を図ること。
- (20) 作業時間については、午前8時30分から午後5時までを基準とする。なお、時間外・土曜日・日曜日及び祝日等に作業を実施する場合は、事前に係官に届出て指示に従い実施すること。
- (21) その他不明な事項等はその都度監督官と協議する。

## 5 特記事項

### (1) 材料

#### ア 共通

本作業で使用する材料はすべて新品とし、共通仕様書によるほか、図面及び以下のとおりとする。ただし、事前に監督官に届け出て承認を得たものについては同等品以上のものを使用することができる。その他記載なき事項については、標準仕様書及びJIS規格並びに各種協会規格に準ずること。

#### イ 仕様

(ア)分電盤・手元開閉器改修（細部使用は仕様書9/10参照）

(イ)プルボックス SUS防水 150×150×100

※施工が困難な場合、新設プルボックスのサイズ変更を行えるものとする。

(ウ)電線 600V EM-1E5.5mm<sup>2</sup>×3、600V EM-CE5.5mm<sup>2</sup>-3C

(エ)電線管 GP-28, EP-31

※電線管(GP-28)の鉄鋼面の塗装については、合成樹脂調合ペイント塗り(SOP)とし、工程についてはA種とする。

### (2) 電気設備作業

ア 電線管を支持する金物は、ステンレス製とし、管数、管の配列及びこれを支持する箇所の状況に適合するよう施工すること。

イ 配管の曲げが複雑な部分は可とう電線管の使用も可能とする。また、金属管、接続部端部は適切なコネクタ等を使用すること。

ウ コア抜き部分にはVE管等を使用し、電線保護を実施すること。

エ 作業完了後、通電前に絶縁抵抗測定、通電後に電圧測定を実施し、測定結果報告書を提出すること。併せて測定で使用する計器の校正証明書を提出すること。

オ 引込口は、雨水が屋内に侵入しないようにすること。

カ 分電盤及び各ボックス内の配線には、行先表示札を取付けること。

キ 配線等作業終了後、貫通穴に隙間がある場合はパテ等により貫通穴を埋めること。

ク 本役務は、第2種電気工事士を取得した者、又は同等以上の資格を有した者が従事すること。また、施工前に資格証明書を提出し、監督官の承認を受けること。

ケ 仕様書の数量は参考とし、配線は余長などを見込んで施工すること。

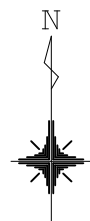
## 6 提出書類

- (1) 工程表
- (2) 現場代理人通知書（略歴書含む）
- (3) 打合せ簿（その都度）
- (4) 着手届・完了届
- (5) 材料搬入報告書
- (6) 試験結果報告書
- (7) 計器校正証明書
- (8) 作業写真
- (9) 資格証明書
- (10) 納品書又は出荷証明書
- (11) その他係官が指示する書類

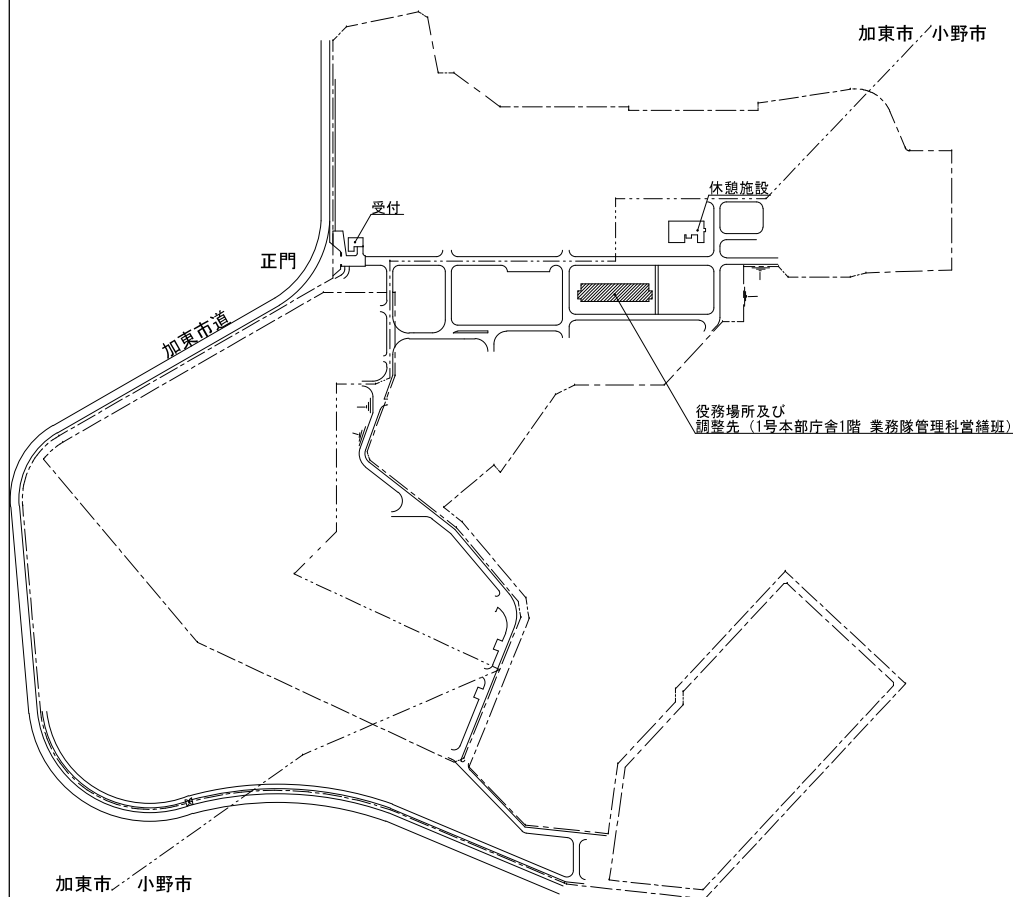
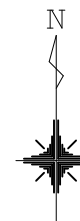
## 7 完成検査

本工事の完成検査は、現場検査及び書類検査を実施し、合格を以て工事完了とする。  
なお、不合格の場合は、受注業者の責任において是正し、再度、検査を受験すること。

# 駐屯地案内図



# 駐屯地配置図



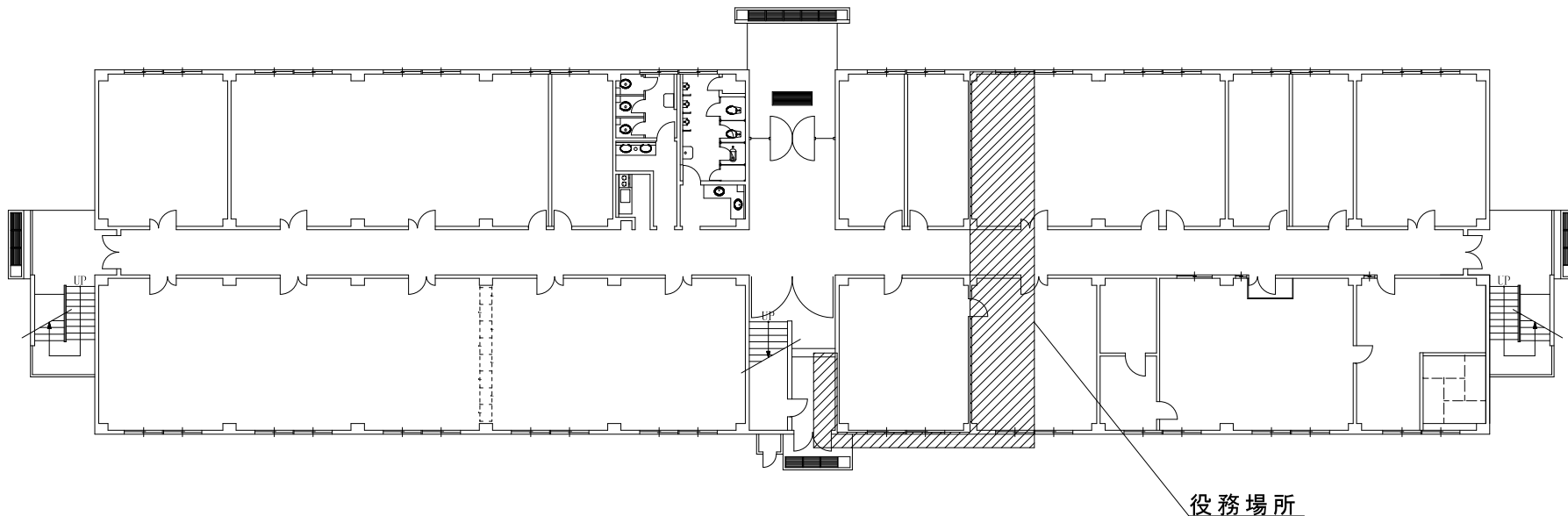
役務名称 本部庁舎電気配線整備（令和7）

図面名称 案内図・配置図

縮尺 仕様書番号

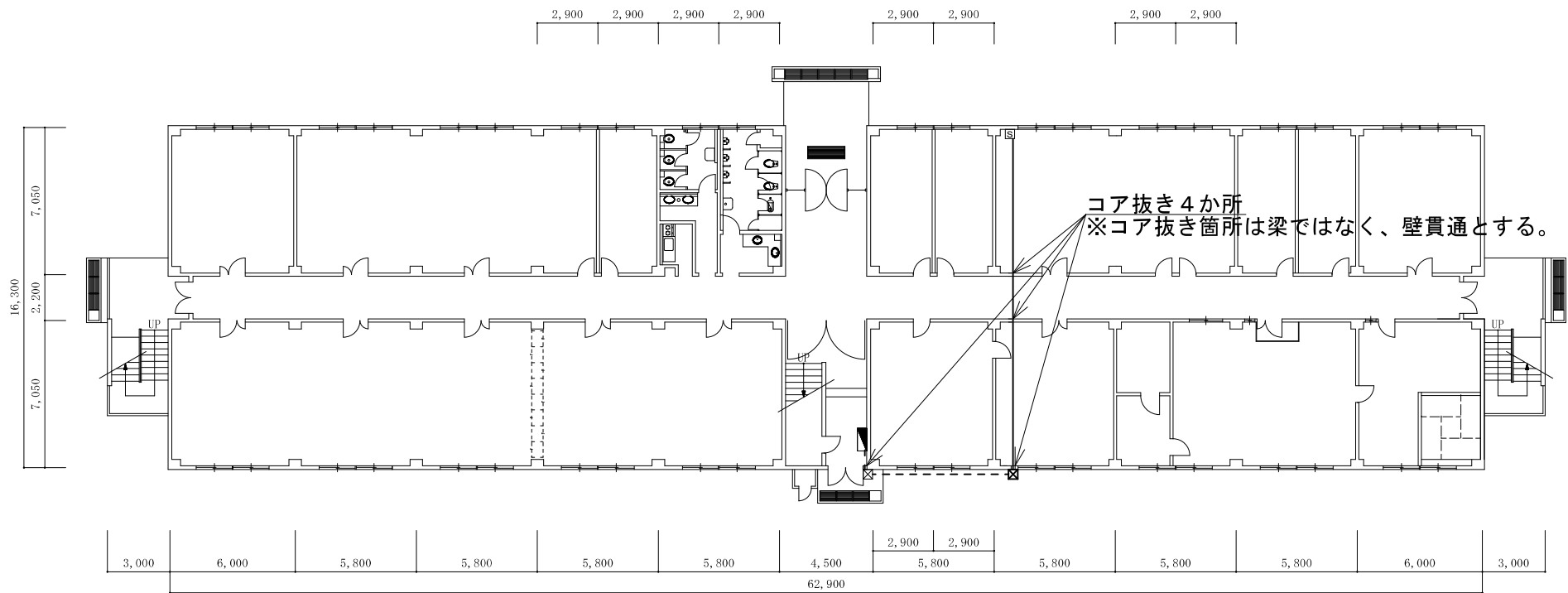
青野原駐屯地業務隊管理科営繕班

N. S. 5/10



本部庁舎 1階平面図

役務名称	本部庁舎電気配線整備（令和7）	図面名称	平面図（本部庁舎）	縮尺	仕様書番号
青野原駐屯地業務隊管理科営繕班				1/300	6/10



改修凡例

記号	名称	数量	備考
■	【改修】分電盤（屋内用 800×450×125）	1箇所	細部仕様は仕様書9/10参照
□	【改修】手元開閉器（300×300×150）	1箇所	細部仕様は仕様書9/10参照
⊗	【撤去・新設】既設ﾌﾟﾙｯｸｽSUS防水（150×150×100）→（150×150×100）	1箇所	施工が困難な場合、新設ﾌﾟﾙｯｸｽのサイズ変更を行えるものとする。
⊗	【新設】ﾌﾟﾙｯｸｽSUS防水（150×150×100）	1箇所	
---	【新設】露出配管配線 600V EM-IE5.5mm <sup>2</sup> -3(GP-28)	約11,000mm	
—	【新設】露出配管配線 600V EM-CE5.5mm <sup>2</sup> -3C(EP-31)	約2,000mm	立ち上がり（手元開閉器から天井まで）
—	【新設】露出配線 600V EM-CE5.5mm <sup>2</sup> -3C(天井転がし)	約17,000mm	梁をかわすため、天井から出る部分は電線管(EP31)等で保護すること。

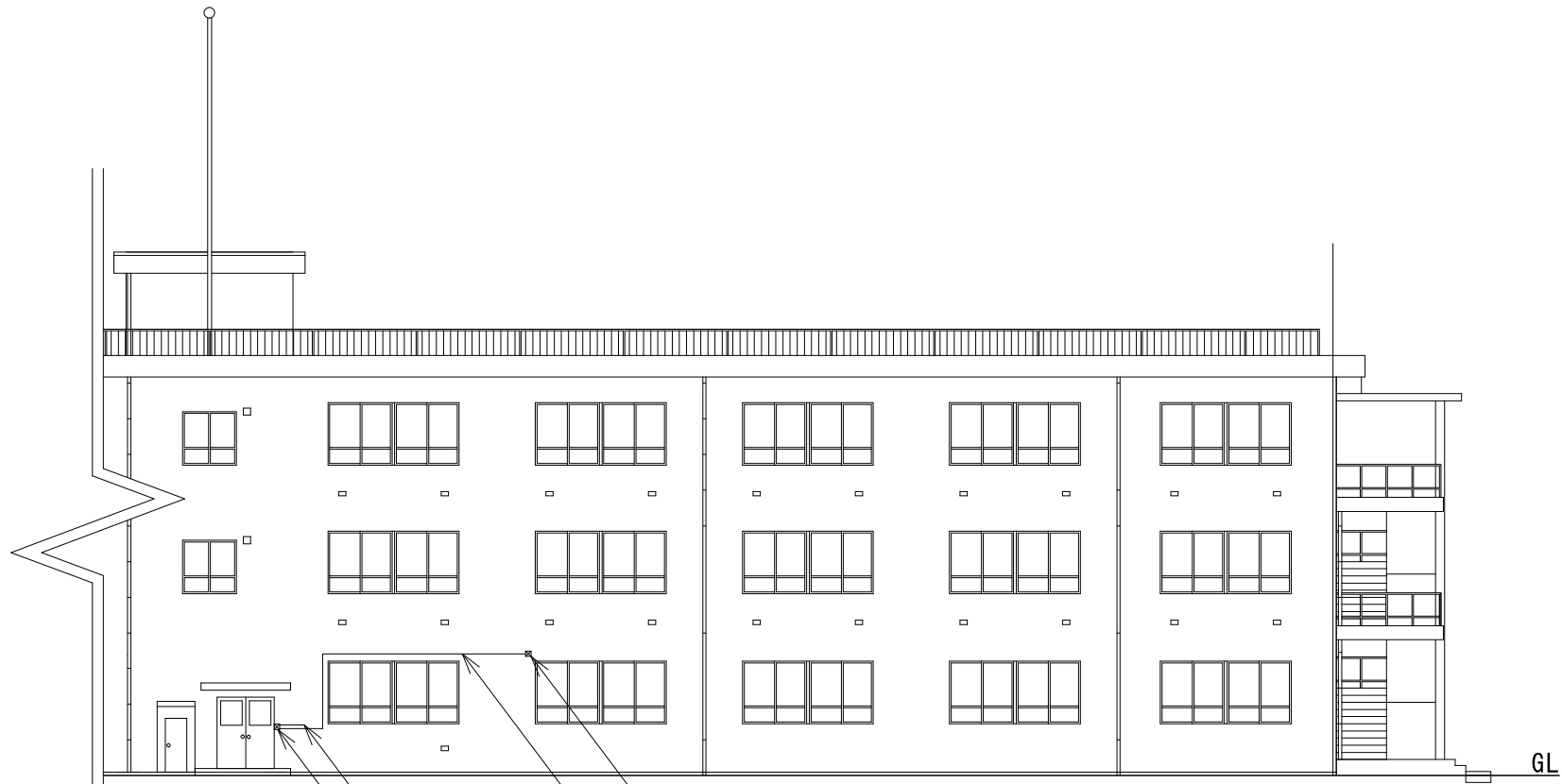
※数量は参考とし、請負者は必ず施工前に現地において施工数量の調査を行うこと

電線管を支持する金物はステンレス製とし、管数、管の配列及びこれを支持する箇所の状況に適合するよう施工すること。

配管の曲げが複雑な部分は可とう電線管の使用も可能とする。また、金属管、接続部端部は適切なコネクタ等を使用すること。

コア抜き部分にはVE管等を使用し、電線保護を実施すること。

役務名称	本部庁舎電気配線整備（令和7）	図面名称	平面図（本部庁舎1階）	縮尺	1/300	仕様書番号	7/10
青野原駐屯地業務隊管理科営繕班							



【新設】  
 フルボックスSUS防水(150×150×100)

【新設】  
 EM-IE5.5mm×3(GP28)  
 ※配管の曲げが複雑な部分は可とう電線管の使用も可能とする。

【既設】既設配管配線は新設フルボックスを經由及び接続  
 【既設配線】EM-CE5.5-3c及びEM-IE2(G28)

【撤去・新設】  
 フルボックスSUS防水(150×150×100)→(150×150×100)  
 ※施工が困難な場合、新設フルボックスのサイズ変更を行えるものとする。

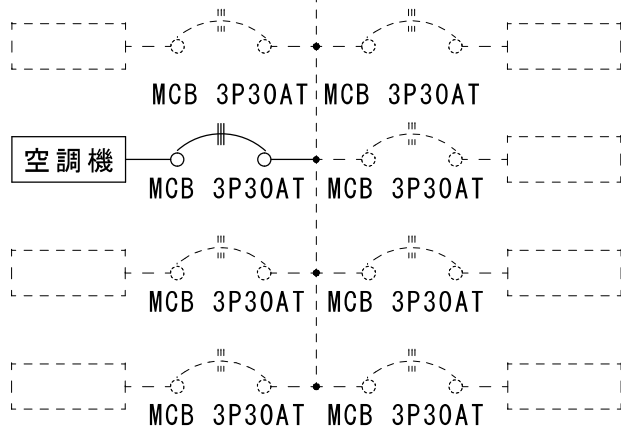
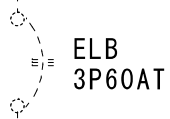
本部庁舎南側立面図 改修後 S=1:200

役務名称	本部庁舎電気配線整備(令和7)	図面名称	立面図(本部庁舎南側)	縮尺	仕様書番号
			青野原駐屯地業務隊管理科営繕班	1/200	8/10

既設分電盤

3φ 3W 200V

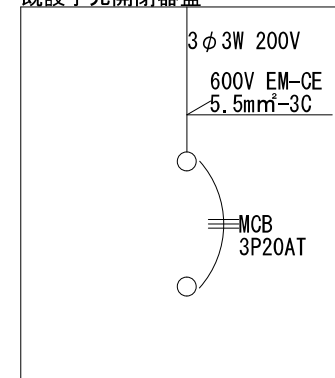
1V38mm<sup>2</sup>-3C



※既設遮断器（空調機）に新設配線を接続

既設動力盤結線図

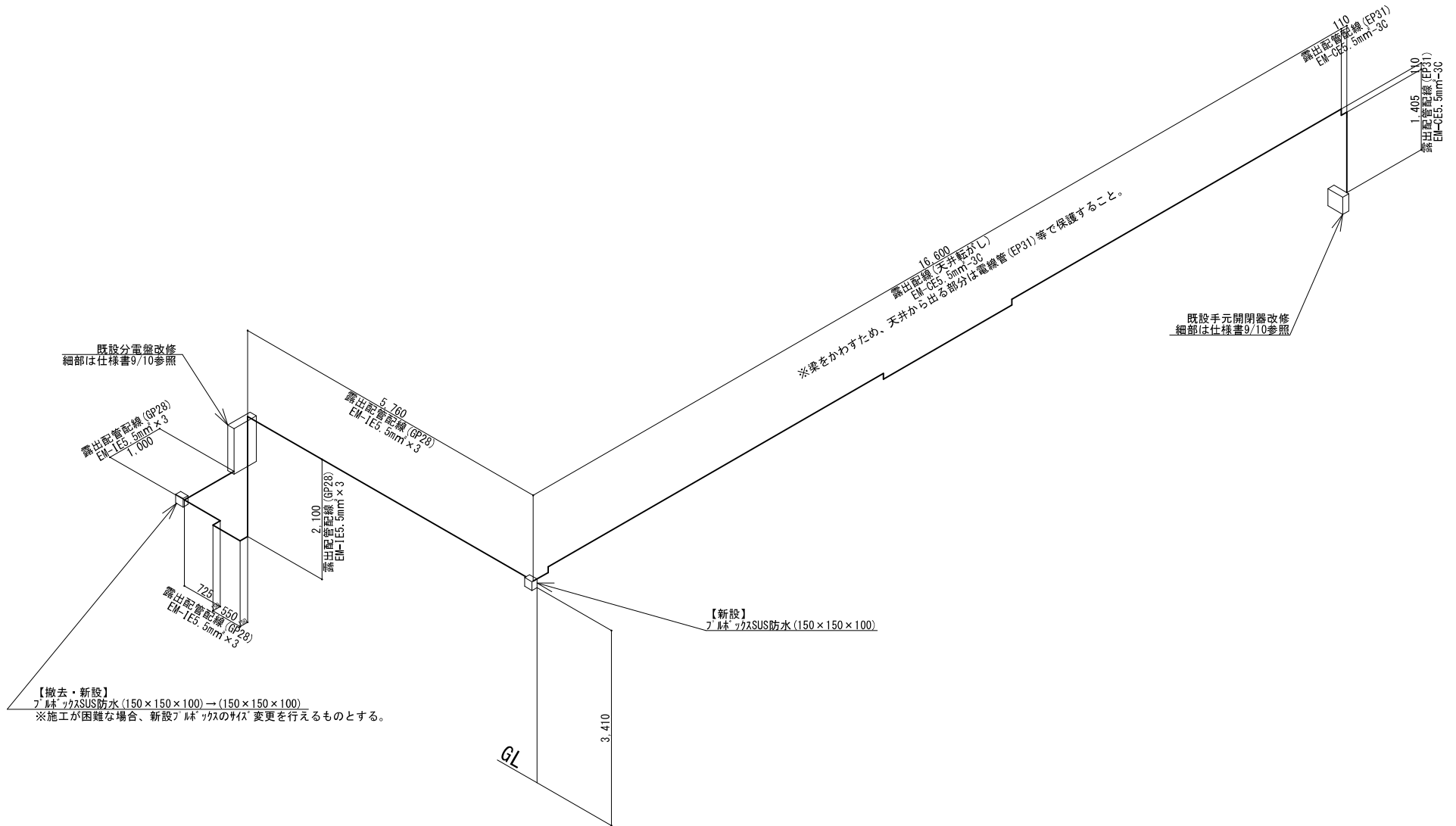
既設手元開閉器盤



※既設遮断器に新設配線を接続

既設手元開閉器盤

役務名称	本部庁舎電気配線整備（令和7）	図面名称	分電盤結線図	縮尺	仕様書番号
			青野原駐屯地業務隊管理科営繕班		9/10



※数量は参考とし、請負者は必ず施工前に現地において施工数量の調査を行うこと。  
電線管を支持する金物は、ｽﾃﾝﾚｽ製とし、管数、管の配列及びこれを支持する箇所状況に適合するよう施工すること。  
配管の曲げが複雑な部分は可とう電線管の使用も可能とする。また、金属管、接続部端部は適切なコネクタ等を使用すること。  
コア抜き部分にはVE管等を使用し、電線保護を実施すること。

役務名称	本部庁舎電気配線整備 (令和7)	図面名称	アイソメ図	縮尺	仕様書番号
	青野原駐屯地業務隊管理科営繕班			1/100	10/10

# 見積書

件名リスト一連番号	1
-----------	---

¥

(消費税及び地方税を含まない。)

品名	規格	単位	数量	単価	金額
本部庁舎電気配線整備 (令和7)	仕様書のとおり	ST	1		
	以下余白				
納入(履行)場所	陸上自衛隊青野原駐屯地	納	期(履行期限)		7.9.30
契約保証金	(免除)	入札(見積)書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ見積りいたします。また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は、「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

令和 年 月 日

分任契約担当官

陸上自衛隊青野原駐屯地

第352会計隊青野原派遣隊長 矢野 健二 殿

住 所  
会 社 名  
代表者名

